

アプリケーション

- In-situ 化学分析
- In-lineモニタリング
- 生化学
- 製薬
- 物質科学
- 石油化学
- 法科学
- 1064 nm励起による蛍光の抑制

BaySpec社製ベンチトップラマン分光光度計**RamSpec™**は、操作性の簡便さとクラス最高峰の性能、長期間に渡る信頼性を備えた装置です。透過型分光器と電子冷却検出器により超高感度で、ラマン分光に最適化されたクラス3Bレーザー光源を搭載、研究グレードの装置ながら小型・高集積が特徴です。オプションで組込式タッチスクリーンコンピュータとファイバー出力ポートもお選びいただけます。電子冷却(−55℃)の2048素子CCDまたは512素子InGaAs検出器により、フルレンジ(100–3200 cm^{-1})と高分解能(4 cm^{-1})を両立します。励起波長は532, 785, 1064 nmからお選びいただけ、これまでにない柔軟性と汎用性をラボにもたらしします。

主な特長

- ファイバープローブオプションまたは試料室オプション
- 電子冷却(−55℃)検出器で低ノイズ
- FTラマンクラスの波数範囲とS/N比を実現する革新的な512素子 InGaAs検出器(励起1064 nm)
- 高分解能モデル**RamSpec-HR™**もあります(励起1064 nm)
- 可動部がなく、光学部品は耐衝撃マウントに搭載、過酷なフィールドテストをクリアしました
- 直感的・効率的に使えるWindowsベースのソフトウェア Spec 20/20
スペクトルライブラリ検索(Bayspec製、ユーザー定義、サードパーティー製)で自動判別が可能です



RamSpec™ ベンチトップラマン分光光度計
ファイバープローブオプション



RamSpec™ ベンチトップラマン分光光度計
試料室オプション

	仕様			
モデル	RamSpec-532	RamSpec-785	RamSpec-1064 (ワイドレンジオプション)	
光学仕様				
励起波長*	532 nm	785 nm	1064 nm	
波数範囲*	100–3200 cm ⁻¹	100–3200 cm ⁻¹	200–1800 cm ⁻¹	200–3200 cm ⁻¹
分解能	4–5 cm ⁻¹	4–5 cm ⁻¹	6–8 cm ⁻¹	10–15 cm ⁻¹
レーザーパワー (任意設定可)	0–100 mW	0–500 mW	0–500 mW	
分光器	f/2; 透過型回折格子VPG®			
積算時間	20 ms–600 s	20 ms–600 s	20 ms–60 s	
波長校正	ソフトウェアにより自動実行			
入射スリット幅	25, 50, 100, 200 μm			
検出器	2048 × 64 px CCD	2048 × 64 px CCD	512 px InGaAs	
検出器冷却	電子冷却 (–55°C)			
ファイバースコープ	同軸、ARコート付、フィルタ付; FC/APCまたはカスタムコネクタ			
物理仕様				
寸法 (W × D × H; mm)	432 × 305 × 178 (ファイバースコープオプション); 550 × 500 × 160 (試料室オプション)			
重量	11 kg (ファイバースコープオプション); 13 kg (試料室オプション)			
電気仕様				
A/Dコンバーター	16 bit			
消費電力	< 25 W			
入力電圧	110–240 V AC			
コンピュータ				
OS	Windowsベース (32または64 bit)			
システム制御	オンボードタッチスクリーンPCまたは外部PC			
データポート	USB 2.0			
ソフトウェア				
インターフェース	Spec 20/20 Windows XP/Vista/7			
セキュリティ	階層パスワード構造 (3階層)、イベントログ・レポート			
SDK	DLL、VisualCおよびLabVIEW用サンプルコード			
スペクトルライブラリ	BaySpec製、ユーザ定義、サードパーティー製			

* カスタム励起波長・波数範囲については、お問い合わせください



1064 nm励起、高分解能モデル
RamSpec™-HR もあります